

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 8 月 1 日

所在地 笛吹市境川町大坪 1039-2

企業名 木の香

代表者 赤池康広

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

私たち「木の香」は地域の文化資源を次世代へ繋ぐことを使命とし木造建造物の美観・再生・修理・保全をつうじて、持続可能な社会の実現に貢献します。伝統と技術、自然資源の調和を大切にしながら、経済・社会・環境のバランスある発展を目指します。

3 側面 (主な分野に☞)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 7 年 8 月 1 日	
✓環境 ✓社会 □経済	寺社・伝統建築の修復を通じて地域の文化と景観を守る	歴史的建築物の修理において地元産材・環境配慮型資材の使用を原則とする。 現状の使用率 100%を維持する。	環境配慮型資材の使用率 100%を維持する	(進捗率) 100%
✓環境 ✓社会 ✓経済	森林資源の循環利用と木材ロス削減を促進	木材保存技術の普及により再活用可能な木材の比率について、現状の使用率 30%を 50%以上に引き上げる。	現状維持から木材保存士としての知識で木材の再活用を進める	(進捗率) 60%
□環境 ✓社会 □経済	地域の職人・住民・行政と連携し、持続可能な建築文化を創造	木育ワークショップや見学会などの教育活動なども実施し、「つかう責任」や「住み続けられるまちづくり」の重要性を次世代に伝えていく。 現状の 3 回/年から 3 回/年を目指す。	見学会は 3 回/行うことができました。	(進捗率) 100%

2030 年の目指す姿

地域に根差した歴史的建造物の修復を中心に、地域資源の循環・歴史的景観の継承・CO₂削減に貢献しており、持続可能な経営が確立する

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。